

2024年度事業計画

NPO 法人三段峡ー太田川流域研究会

I、全体の方針

2024年のテーマは「旺盛」とした。ビジターセンターやカフェの持続可能な運営や新しい人材の雇用、地域おこし協力隊の参入によるツアー販売の強化など事業面での成長が求められる。今年度は事業面の成長に資源を集中させる。

一方で従来の主要事業であった環境保全・調査研究・人材育成でも多くの期待が集まっている。各担当理事を中心に事業を進め、ビジターセンターの管理及びツアー販売の責任者に井上嵩裕氏、カフェの運営の責任者に佐藤亜紗氏を任命する。

環境保全では引き続きサントリー愛鳥基金の助成でヤマセミの保護活動、パタゴニア環境保全プログラムによりオオサンショウウオの保全に取り組む。またマイクロンとの協業し、地域の林業家と協力し水源の保全への取組に挑戦したい。

■取り組みの概要（しらべる＝リサーチ）/環境保全事業・研究事業・観光事業

①「三段峡野外博物館プロジェクト」

（目的）

三段峡憲章の理念の実現と三段峡の本質的な価値を向上に寄与する。同時に調べ続けることで、知見をいつでも活用できる状態を維持する。また三段峡の来訪者に対して三段峡の魅力を伝える取り組みをする。

（目指す成果）

最終アウトカム：三段峡や地域の資源の価値が向上を続けるループが構築される。

今年度のアウトプット：ビジターセンターの活用が三段峡の価値を高めている。

活動	概要	担当	財務	アウトプット
ビジターセンターの活用	三段峡にしかない土産物を開発する	瀬尾淳 本宮曜 広大さんけん部	休眠預金	商品が開発され、3アイテムが販売されている
環境保全	三段峡内の植物の調査	本宮宏美 小林久哉 さんけん植物部 広大さんけん部		三段峡図鑑への掲載 写真データの蓄積
	オオサンショウウオの生態調査	本宮炎	パタゴニア環境プログラム	オオサンショウウオの調査10回
	ヤマセミの保全、生態調査、人口巣穴の設置	佐藤亜紗	サントリー愛鳥基金	さんけんヤマセミ部活動 月1回
情報発信	SNSを活用した三段峡の情報を発信する	小林久哉 本宮宏美 広大さんけん部		日常的な情報発信 さんけんFBページ・インスタグラム等

				原色三段峡図鑑FBページ・Instagram等
--	--	--	--	-------------------------

(活動予定表の事業番号)101、102、103、202、203、303、

②「旧派溪谷の逆襲プロジェクト」

(目的)

三段峡は2025年に名勝指定100周年を迎える。文化的研究を続ける中で、三段峡に限らず大正期に名勝指定された「溪谷」の価値の低下が明らかになった。名勝指定100周年を一つのターニングポイントに、改めて「溪谷」の文化的価値を問い直し、今後の100年に向けた文化的ブランディングの基盤をつくる。

(目指す成果)

最終アウトカム:三段峡で南峰時代の文化が体験できる

今年度のアウトカム:三段峡名勝指定100周年の機運が増す

(実施概要)

活動	概要	担当	財務	アウトプット
ビクターセンターの活用	三段峡の名水を活かしたカフェを開設する	佐藤亜紗 松尾俊孝	休眠預金 売上	年間売上100万円
	栃餅の継承	大崎壮巳	寄付金	全国トチノキ学ネットワークでの発表もしくは参加
名勝100周年事業	記念講座の開催	本宮宏美	寄付金	講座の開催4回
三段峡清掃	三段峡の整備や小径木を整備する	松尾俊孝	三段峡同業組合寄付金	実施回数4回
	峡内の小径木伐採などの景観維持について行政機関と協議をする	本宮炎		行政機関と協議1回
聞く会	三段峡に関係するオーラルヒストリーや資料を収集する	松尾俊孝	寄付金	実施回数2回
水源の整備	三段峡の硬度9の水源を維持する	松尾俊孝	寄付金	整備1回
トイレ掃除	三段峡内のトイレの清掃を実施する	小野誉里子	寄付金	清掃1回

(活動予定表の事業番号)103、201、404、602、

■ (つたえる=インタープリテーション) /人材育成・観光事業

③さんけん自然塾プロジェクト

(目的)

子供同士が学び合う自然塾の持続的な運営体制を構築する。学んだ子供が教える側に、教えた子供は地域

の自然を守るフィールドワーカーになり、「地域の自然を守り、見つめる人材が育ち続ける」を目標にする。

(目指す成果)

最終アウトカム: 地域のフィールドワーカーが育成され、地域の環境を保全する活動が継続する

今年度のアウトカム: 次の世代の講師が成長し、世代交代が可能になる

(実施概要)

活動	概要	担当	財務	アウトプット
さんけん自然塾	中高生が講師となる自然体験プログラムを提供する	瀬尾淳 本宮炎	参加費	実施回数年4回
自然遊び縁	未就学児と家族を対象に自然体験イベントを提供する。	本宮宏美	参加費	実施回数年3回
地域の研究サポート	地域の自然科学の調査・研究を支援する	本宮炎 大崎壮巳	会費・寄付	研究発表1回

(活動予定表の事業番号) 501、502、503

④エコツーリズム推進プロジェクト

エコツーリズムの推進により、持続可能な地域観光の確立について貢献する。

(目指す成果)

最終アウトカム: 三段峡の自然資源が守られながら観光が両立した持続可能な観光が行われている。

今年度のアウトカム: 事業成長にむけた集中すべきポイントが理解できる

活動	概要	担当	財務	アウトプット
事業者と連携したエコツアー	旅行事業者のツアーパッケージとしてエコツアーの実施	尾崎秀司 井上嵩裕	参加費	ジャグラエクスカーションツアー1回 地域商社バスツアー4回
委託事業としてのエコツアーの造営	委託を受けエコツアーを造成・実施する	本宮炎 小林久哉	委託費	ひろしま地球環境フォーラム1回 太田川流域振興交流会議3回
新規ツアープログラムの造成	観光庁補助金(申請中)を活用し、地域商社と連携して新規のツアープログラムを造成する	本宮炎 大田由孝 井上嵩裕(アドベンチャー部門)	補助金(申請中)	モニターツアー1回
ツアープログラムの販売促進	ツアープログラムの販売戦略の策定し、実施する	井上嵩裕	事業収益 補助金(申請中)	SNSでの発信週1回 WEBサイトの改修 チラシ等の作成
エコツーリズム	エコツーリズム全体構	本宮炎	参加費	実施回1回

の推進	想の策定に向けたアドボカシーをする			
-----	-------------------	--	--	--

(活動予定表の事業番号)301、302、303、403

■ (つなげる=ファシリテーション) /地域づくり事業・友の会運営事業

⑤みんなでつくる流域社会プロジェクト (ネットワーク事業と地域づくり事業を統合)

ファシリテーションを活用した地域マネジメントの実施をし、地域内でのお互いを補い合う協力関係と地域外との連携を強め、豊かな流域社会の実現へ貢献する。

(目指す成果)

最終アウトカム:さんけんがゲートウェイとなり、多様な主体が地域資源の活用を行う

今年度のアウトカム:活動のパートナーの加わりやすい活動ができる

活動	概要	担当	財務	アウトプット
あきおおたの楽しい100人	地域の人々のプレゼンテーションを聴く会を開催する	本宮宏美 小野誉里子	助成金	実施回数6回
環境パートナーひろしまへの参加	県内の環境団体が集まる組織での活動	本宮炎		理事会総会への参加 事業への参加3回
風力発電施設での情報提供	広島西ウインドファームについての情報を提供する。	本宮宏美		なし
水源の森の再生	地域事業者と協力してトチを中心とした溪畔林の再生をする	本宮炎 大崎壮巳	寄付金	種の採取1回 種まき1回 保全場所の選定

(活動予定表の事業番号)401、402、404

⑥さんけん100年化計画 (組織基盤強化)

さんけんが次世代に引き継げる組織となるために、ブランド力と組織基盤を強化する。

(目指す成果)

最終アウトカム:次世代に渡せる組織になる

今年度のアウトカム:さんけんへの支援に訴求力が増す

(実施概要)

活動	概要	担当	財務	アウトプット
さんけん新聞	毎月1回の会報を発行する	尾崎秀司		発行回数12回
研修への参加	組織基盤強化のための研修に参加する	本宮宏美	寄付金	参加回数2回
さんけんPR	活動を広め、支援者の獲得をする	瀬尾淳 本宮曜	寄付金	サイトの再構築 支援募集アイテムの作成

		本宮炎		協賛金の募集
--	--	-----	--	--------

(活動予定表の事業番号)504、601、701、702、703

Ⅱ、事業別計画表＜県提出書式＞

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額 (単位:千円)
1.環境保全事業	101「環境保全」 生態系の保全のための活動をする	5 月～11 月	三段峡 深入山	9 人	太田川流域住民	1440 (マイクロン より 30 万 郵貯助成 25 万 サントリー 助成 89 万
	102「環境調査」 生態系保全のためのモニタリングをする	5 月～11 月	三段峡 深入山	9 人	太田川流域住民	20
	103「環境整備」 生態系や景観保全ための補助路を整備する	5 月～11 月	三段峡 深入山	9 人	太田川流域住民	120 (10 万 委託有
2.研究事業	201「歴史・文化」 三段峡の歴史や文化の研究をする	通年	三段峡	5 人	太田川流域住民	30
	202「植物」 歩く会などを実施し植物の調査・研究をする	4 月～12 月	三段峡 深入山 津浪	10 人	太田川流域住民	60 (さんけん 植物部へ交 通費)
	203「動物」 歩く会などを実施し昆虫等の調査・研究をする	5 月～11 月	三段峡 深入山	12 人	太田川流域住民	1150 (pata114 万助成金)
3.観光事業	301「インタープリテーション」 さんけんツアーの開発やガイド育成を実施する。研修等に参加する。	4 月～11 月	三段峡 深入山	10 人	太田川流域住民	30
	302「イベント・ツアー企画運営」 さんけんツアーやイベントの企画や実施を行う	4 月～11 月	三段峡	10 人	太田川流域 事業者	1140 (3 万 助成金 予定



さんけん

NPO 法人
三段峡・太田川流域研究会

						(ジャンピア 30 万 観光庁補助 事業 80 万
	303「ビジターセンター」 三段峡交流館にてビジターセン ター展示の素材を収集する	6 月～3 月	交流館	10 人	センター来訪者	810 (45 万 助 成 有 維持費月 3 万)
4.地域つく り事業	401「ファシリテーション事業」 「FMC(みんなでまろく向上 委員会)」の運営をし、地域活性 化を話し合う	通年 随時	筒賀社会 福祉協議 会会議室	3 人	安芸太田町民	30
	402「事務局委託」 さんけんの目的に沿うプロジェ クトの依頼を受託し実施する。 「あきおおたの楽しい 100 人」	通年 2 カ月に 1 回	安芸太田 町内	5 人	安芸太田町民	110 (NPO 倶 楽部より 10 万
	403「会議出席」 さんけんの目的に沿う会議への 参加依頼を受託し出席する	随時	安芸太田 町内	5 人	安芸太田町民	40
	404「地域連携」 地域内や都市と中山間地域の 連携を促進する	通年 随時	安芸太田 町内	3人	全国	80 フロボノ事 業5万
5.人材育 成事業	501「教育プログラム開発」 自然体験学習・環境教育・ふる 里学習のプログラムを開発する	通年	三段峡 深入山 龍頭峡	10 人	広島県民 全国	230 (マイクロ ン20万
	502「教育プログラム実施」 子供達への教育プログラムの実 施(さんけん自然塾)	6 月～11 月	三段峡	5 人	広島県民	2220 (自然塾・自 然あそび縁 参加費30 万・50万ド コモ助成、 郵貯助成2 5万 マイクロン 50 万)
	503「教育機関等を対象とした 教育プログラムの実施」 町外の子供達への教育プログラ ムの実施	7 月～12 月	三段峡 深入山 龍頭峡	100人	宇品東小学校 廿日市小学校 芸北小学校3校 鶴学園	960 (36万県 50万市よ り委託



					広島県民	10 万
	504「研修への参加」 さんけんの組織強化および目的 達成のための技能習得の為の 研修への参加を行う	随時	広島市内 等	10 人	さんけん メンバー	50
6.情報発 信及び 出版事業	601「さんけん情報発信」 さんけん新聞・HP で情報発信 する	通年	三段峡	6 人	三段峡に関心 のある人	100
	602「三段峡情報発信」 SNS などを活用して三段峡の 情報を発信をする					
	603「三段峡 web 図鑑」発信 SNS などを活用して生き物の 情報を発信をする	通年	三段峡	6 人	生き物に興味 ある人	50
7.友の会 運営事業	701「会員サービス」 会員へ毎月広報や季節の写真 など四季の情報を届ける	通年	三段峡	10 人	さんけんメンバ ー	10
	702「会員募集」 さんけんの入会案内、会員獲得 イベントなどを実施する	通年	三段峡	10 人	全国民 太田川流域住民 三段峡に興味の ある人	60
	703「寄附獲得」 寄附獲得のための事業を実施す る	通年	三段峡	10 人	太田川流域住民	30
8.エネル ギー事業	今年度実施予定なし			0 人	太田川流域住民	10